

改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

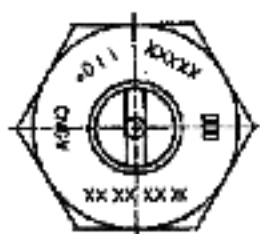
圧縮天然ガス自動車において、燃料タンクが過熱され圧力が高くなった時に燃料を放出してタンク内圧を下げる安全弁の構造が不適切なため、気温が高い時の燃料補給等で当該部分が高温にさらされた場合、規定の温度以下で当該安全弁が作動してしまい燃料を放出するおそれがある。

燃料タンク

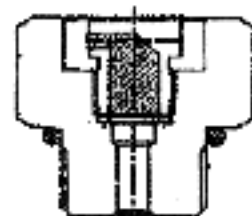
安全弁

識別：安全弁の上面に緑色ペイントを施

改善前



改善後



改善の内容

全車両、当該安全弁を対策品と交換すると共に対策品が保護カバーと干渉するものは保護カバーを対応品と交換する。